

JAF 第 27 回 全日本フットサル選手権大会兵庫県大会

- 1 大会名称 JFA 第 27 回全日本フットサル選手権大会 兵庫県大会
- 2 主催 (公財) 日本サッカー協会
- 3 主管 (一社) 兵庫県サッカー協会 フットサル委員会
- 4 日時
及び会場 10 月 23 日 (土)、24 日 (日) アスパ五色
11 月 13 日 (土)、14 日 (日) アスパ五色
12 月 04 日 (土)、05 日 (日) アスパ五色
12 月 19 日 (日) 加古川市総合体育館
- 5 参加資格
 1. 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独チームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍続きなしに参加させることができる。
 2. 第 1 項のチームに所属する 2006 年 4 月 1 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 3. 外国籍の選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 4. 他の府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと
 5. 成人で、チーム及び関係者の行動を掌握できる、引率者がいること
 6. 選手及び役員は、複数のチームで参加できない。
 7. チームの選手は、スポーツ傷害保険に必ず加入していること。
 8. 都市協会のチームで、各都市協会から推薦されたチーム、関西フットサルリーグ、兵庫県 TOP・ミドルリーグ、兵庫フットサルリーグ、兵庫フットサル施設からの推薦チームであること。
 - ・尼崎 ・北摂 ・西宮 ・芦屋 ・神戸 ・明石
 - ・東播 ・北播 ・姫路 ・西播磨 ・丹有 ・但馬
 - ・淡路 ・関西リーグ 4 チーム、兵庫 TOP リーグ 23 チーム、
 - ・ミドル・兵庫県リーグチーム 数チーム但し、参加しない都市協会がある場合は、他へ振り分けるものとする。
 9. **参加チーム数 最大 20 チーム (先着順)**
 10. 組合せ抽選はフットサル委員会で決定する。
関西リーグ 1 部および 2 部のチームは準々決勝からの出場とする。
ただし、参加チーム数により変更する場合がある。
- 7 競技方法
 - ①ノックアウト方式とする
 - ②試合時間 20-10-20 (プレーイングタイム)
同点の場合は PK 方式、但し、準決勝においては延長 10 分 (前後半各 5 分) を
行い同点の場合は PK 戦にて決定する。
 - ③20m×40m のピッチの大きさとする。
 - ④大会使用球は、JFA 検定フットサルボールを使用する。
 - ⑤各チームは、前後半 1 回ずつタイムアウト (1 分間) を取ることが出来る。
 - ⑥競技者の数は 5 名、交代要員の数は 9 名以内、ピッチ上でプレー出来る外国籍選手の
数は 2 名以内。

⑦チームの役員の数は5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。

8 競技規則

①大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9 懲 罰

①本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

②本大会において退席を命じられた役員は、自動的に本大会の次の1試合にベンチ入りできない。

③本大会期間中、警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に次の1試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手が準々決勝までの累積は、準決勝以降に持ち越さない。ただし、準々決勝で累積2枚目の警告を受けた選手は準決勝は出場できない。

④本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

⑤片方のチームが試合開始時に3人未満の場合は、0-3の不戦敗とする。

⑥試合途中で片方のチームが3人未満となった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は0-3、もしくは打ち切りとなった時点で0-3以上の点差がついていた場合はその結果とする。

⑦感染対策を遵守できない、または繰り返し大会の運営に支障をきたすチームと、（一社）兵庫県サッカー協会フットサル委員会が判断した場合は、それまでの戦績を没収、棄権の取扱いとし、次年度の本大会を認めない場合がある。

「本大会の懲罰は、（公財）日本サッカー協会の懲罰規定に準ずるものとし、

（一社）兵庫県サッカー協会フットサル委員会が協議の上、最終的には（一社）兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する」

10 表彰

1位、2位、に表彰状を授与する。

上位2チームは、令和3年1月（日時は下記）に開催される、JFA第27回全日本フットサル選手権大会関西大会に出場する義務と権利を有する。

1月10日（月祝） 橋本体育館（和歌山）

1月23日（日） うかるちゃんアリーナ（滋賀）

1月29日（土） YMITアリーナ（滋賀）

11 大会参加料

1・2回戦 チーム参加料 18,000円

3回戦（準々決勝）進出チーム参加料 12,000円

関西リーグチーム参加料 30,000円

12 その他

①ユニフォームについては、FP、GKともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。また、GKがトラウザーズを着用する場合、登録されたショーツと同一の色彩でなければならない。

②チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③FPとして試合に登録された選手がGKに代わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、且つ、自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。

ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、且つ、判別が容易なサイズのものでなければならない。

- ⑤ K0時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。
試合開始時のメンバー登録でGKは2名登録されていること。但し、パワープレー用キーパーユニフォームが用意されえいればその限りではない。
- ⑥選手番号は整数で1から99を使用し、0は認めない。
1番はGKの為に用意される。
必ず、大会登録表に記載された選手固有の番号を付ける。また、パワープレーにおいてはGKと同じユニフォームで背番号はプレイヤー固有の番号でなければならない。
GKを2名用意するかパワープレー用ユニフォームが用意されていないチームが怪我以外の理由でGKの退場などがあった場合は、FPが退場されたGKに代わり出場するユニフォームは、相手チームのユニフォームの色と判別できるフィールドプレイヤー副(サブ)のユニフォーム(自身の番号)で出場することを可能とする。
この場合、試合の結果は、ユニフォーム不備での終結続行であり、本来不備のチームは規定違反であるので、スコアに関わらず棄権扱いとする。
- ⑦ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により会場等への広告掲出料の経費は当該チームにて負担することとする。尚、コピーを持参し提出すること。
- ⑧シューズ、体育館シューズ(底が白または紺色)、靴底は接地面が紺色または白色のものとするが、**シューズ自体に「ノンマーキング」表示があるものについては靴底面が黒色を含まないものであれば使用可能とする。**
フットサルシューズで、スパイクおよびイボイボ状のトレーニングシューズは**不可(ベンチ入りの役員も同様とする)**
- ⑨試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。
特定できない場合は、出場全チームで責任を負うこと。
場内外の負傷発生の処置は、当該チームにおいて行い、協会は一切の責任を負わない
- ⑩当該チームの試合開始前に両チーム代表者、審判員、マッチによるマッチコーディネーティングを行う。前の試合がある場合は、そのハーフタイム終了後、第一試合は試合開始の30分前に、ユニフォーム(正・副)、メンバー表、選手証を持参して、試合当日受付で指示される場所で行う(時間厳守)
- ⑪選手証などの未提出で、試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームの記録は抹消する。
選手証未提出とは、当該試合のK0される時間までとする。
- ⑫会場の試合前のボールを使用したアップスペースはありませんので、体育館周辺及び体育館空きスペースでのボール使用はしないでください。
また、体育館外の周辺でアップをする場合は、必ず靴の履き替えをしてください。
- ⑬各会場、ピッチ以外でボールを蹴るスペースはありませんのでボールは持ってこないこと。(練習用ボールは協会準備いたします)
- ⑭ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認められない。
- ⑮新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿って大会を実施する。
各チームはガイドラインを徹底する事。

- ① 本大会は「兵庫県サッカー協会フットサル競技会コロナ対策ガイドライン」（以下「ガイドライン」と表記する）に基づいて開催する。
- ② 感染拡大状況の変化などにより、大会を中断・中止または実施要項の一部を変更する事がある。
- ③ 新型コロナウイルスの感染が収束していない中での開催につき、全試合とも無観客試合にて開催する。
- ④ 当日参加する選手・スタッフの健康チェックシートを受付にて提出する事。
- ⑤ チーム（選手・オフィシャル）、役員、審判員などの試合に参加する者がガイドラインに定める健康状態について問題がある場合は、当日の参加を認めず会場から退出する事。記入された健康チェックシートの提示が無い場合も同様に会場への入館を認めない。
- ⑥ 試合当日は、ベンチ入りする選手、役員を除き、大会登録票に記載のある最大3名迄が会場に来場する事が出来る。ただし、フロアでのアップなどには参加できず、会場では選手同様に必ずマスクを着用する事。
- ⑦ 事前にガイドラインを確認し、チーム内で周知徹底の上参加する事。
 - ・参加者全員がマスクを持参し、試合中の選手・審判員を除き会場内では常に着用する。マスクを着用していない者は入館を認めない。
 - ・試合終了後にフロアで試合に携わっていた全員が、各自で使用したベンチを消毒する。記録員はオフィシャル席の備品を消毒する。
 - ・消毒用品は主催者側で準備します。
 - ・MCMにはチームからの参加は1名、審判員は主審のみ参加とし、全員がマスクを着用する事。
 - ・試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない。
 - ・両チームへのベンチへの挨拶は実施しない。
 - ・円陣はしない。
 - ・倒れた選手に手を貸さない（けが人搬出の場合は例外）
 - ・ハイタッチ、抱擁を行わない。
 - ・飲水の際のボトルを共有しない。
 - ・ビブスやタオルを共有しない。
 - ・ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する
 - ・ベンチでは役員はマスクを着用し、大きな声での会話は控える。また、交代要員も可能な限りマスクを着用する。
 - ・交代要員が着用するビブスを各自特定すること。（登録メンバー全員分のビブスが必要（色は問わないが、極力同色で準備する事）。
 - ・各個人が着席する椅子を特定する。
 - ・前後半でのベンチの入替は行わない。
 - ・試合終了後は、運営割り当てがある者を除き、速やかに会場から退出する。
 - ・競技会終了後3日以内に、各チームの責任者は、自チーム関係者に具合の悪い選手・スタッフがいないかを確認する事。
 - ・競技会終了後14日以内に感染者発生の報告があった場合には、フットサル委員会 佐々木宛に通知する。（tatsu361118@yahoo.co.jp）

JFA 第 27 回全日本フットサル選手権大会 兵庫県大会 附則

① 連盟の方へ

参加申込については、9月30日（木）を締切とします。

申込先は、下記問い合わせ先の中島氏までお願いします。

(1) フットサル大会登録票

10月 5日（火）までに下記の所にメールにて送付をお願いいたします（厳守）

(2) 兵庫 TOP・ミドルリーグ所属チーム

10月 5日（火）までに下記の所にメールにて送付をお願いいたします（厳守）

(3) 関西リーグ

10月 5日（火）までに下記の所にメールにて送付をお願いいたします（厳守）

フットサル大会登録票エクセル様式、書式を変えないで e-mail で送付下さい。

問い合わせ先 : 中島 一雄 090-3030-0115

登録票送付先 : 中島 一雄 chun1129@poem.ocn.ne.jp

② 大会登録料及び兵庫県大会での参加料

(1) 大会参加料

- ・ 1・2回戦参加チーム（18,000円）

10月8日（金）までに下記の所にお振込みください（厳守）

- ・ 3回戦（準々決勝）進出チーム（12,000円）

11月22日（月）までに下記の所にお振込みください（厳守）

- ・ 関西リーグ 所属チーム（30,000円）

11月22日（月）までに下記のところにお振込み下さい（厳守）

記

振込先 三井住友銀行 神戸営業部

（普通）9073270

口座名義 一般社団法人 兵庫県サッカー協会

振込名 事業番号1202 都市協会名又は所属リーグ名を必ずチームの前に
付けて振込む事

（例）事業番号1202の後、TOP または トップ コウベフットサルクラブ

以上